

Part2 東北の再生支援へ

未来を見据えた企業のCSRにクローズアップ3

Realization: SHOJIRO YANG

ウインターシーズンのおすすめチャリティプログラム ホテルで過ごす素敵な時間で東北に貢献!

私たちにとって何より大切な“食”。その生産の多くを担ってきた東北地方を支援することはニッポンの食文化を守ることでもあるのです。だからこそ、さまざまな形でサポートしていきたい!

Grand Hyatt Tokyo

Grand Hyatt Tokyo



◀クリスマスチャリティハンバーも販売。売り上げの一部が被災地の子どもたちに贈られます。S ¥7,000、L ¥18,000 ※12月1日～25日の期間、数量限定

東北の子どもたちに光を灯すクリスマス

今年のグランドハイアット東京のクリスマスは、東北の子どもたちに、ハビネスの光を灯す。チャリティエリアをロービーに特設。注目のアーティストとコラボしたツリーを飾って希望の光を灯すほか、被災地の子どもたちに洋服や文具、玩具を贈る「クリスマスプレゼント受付デスク」や、全収益を子供地球基金に寄付する「チャリティフォトスタジオ」なども登場。ぜひ、気軽に立ち寄り参加してみたい!

●プレゼント受付デスク、フォトスタジオは、12月17日までの金・土曜17時半～19時 ※プレゼントは新品に限ります。◎グランドハイアット東京 ☎03-4333-1234

Shangri-La Hotel, Tokyo

Shangri-La Hotel, Tokyo

社員が立ち上げたプロジェクトを支援

「WISH for Japan」は、シャングリ・ラホテル東京の社員が一丸となって取り組んでいる震災復興プロジェクト。実際に被災地でボランティアなどの活動を展開しており、このたびそれをサポートするプログラムを用意。利用料金の10%がプロジェクトに寄付される宿泊プランがあるほか、イタリアの名門ワイナリー、ボッテガ社の協賛により誕生したスペシャルボトルのチャリティスプマンテが各国で販売されます。



▲(上) WISH for Japan スプマンテは、各国の免税店で限定発売。(下) 売り上げの全額が寄付される、WISHバンド ¥500はホテルで販売

●東北地方太平洋沖地震 復興支援パッケージ1泊 ¥42,000(1室・朝食付き) ※2012年3月31日まで ◎シャングリ・ラホテル東京 ☎03-6739-7888

Conrad Tokyo

Conrad Tokyo

2つのペアがホテルゲストと東北をつなぐ!

日本の心がひとつになって復興の原動力になることを願い、コンラッド東京では「ONE HEART アンバサダー」を実施中。宿泊したりレストランを利用したゲストが希望すると、2つのコンラッド東京ペアが渡され、ひとつは自分用に、もうひとつには応援メッセージを書き添えて、被災地の人々のもとへと送られます。



●ONE HEART コンラッド東京ペア アンバサダー/宿泊やレストランを利用したゲストが参加可能。募金を添えることもできます。◎コンラッド東京 ☎03-6388-8000

The Peninsula Tokyo

The Peninsula Tokyo

被災地にハートを贈るキュートなケーキ

ピンクリボンをはじめ、さまざまなチャリティ活動に協賛しているザ・ペニンシュラ東京では、東日本大震災の被災地に、ハートを贈るチャリティスイーツを発売。バラの花びらが満開のキュートなチョココレートドームの中に、ハート形のケーキが隠されているという楽しい逸品。1台の購入につきハート(¥810)が、ハンズオン東京被災地支援プロジェクトに寄付されます。



●ペニンシュラ ハート1台(12cm) ¥6,000 ※2012年1月20日～3月14日の期間限定 ◎ザ・ペニンシュラ プティック&カフェ ☎03-6270-2717

まだまだあります! こんな“食”を通じた東北サポート

復興を応援する複合スペースが銀座に

数寄屋風に、特産品の販売やイベントで復興支援する複合スペースが、2012年8月末(予定)までの期間限定で登場。「銀座いきなり市場」「銀座つなぐ食堂」のほか、柴俊夫さん主宰の子供のための築基金によるチャリティグッズの販売なども。



◀(上) 気仙沼をはじめとした被災地の特産品を販売する、銀座いきなり市場。(下) 銀座に行ったら、ぜひ立ち寄り!

【東日本復興応援プロジェクト from 銀座】東京都中央区銀座5-2-1 銀座T Sビル ☎03-6280-6638 ☎11時～19時 ※月曜(祝日の場合は翌日)

東日本を食から再興するプロジェクト

東日本の食の復興と創造への取り組みを長期的に促進することをミッションとしている東の食の会。地域の復興を担う「復興ヒーロー」と、それを支援する企業のマッチングによる東の食のプロデュースを中心に、イベントなども行っています。



◀(上) 宮城の生産者とEC事業社・外食をマッチングしたコマなどの販売も予定。(下) 食を考えるフォーラムなども開催

【東の食の会】活動内容やイベントの情報、お問い合わせは、ウェブサイトから。●http://www.higashi-no-shuku-no-kai.jp/

東北の食を守るためシェフが立ち上がった!

全国の有名シェフたちが被災地の復興と、東北の食文化を守るために立ち上がった、ソウルオブ東北。キッチンカーが巡回して料理教室を開催し、コミュニティづくりの支援や、シェフとコラボしたお取り寄せ商品のプロデュースなど、多彩に活動しています。



◀(上) プロデュース商品は、「婦人画報のおかいもの」で12月末まで販売。12月19日までは高島屋全店お歳暮承り会場でも取り扱い。(下) 料理教室を開催して、人々の交流の場を提供

【ソウルオブ東北】商品の販売情報、支援への参加方法などはウェブに。●http://www.soultothokug.org/

お気に入りのブランドで寄付

ショッピングを通じてチャリティに参加!

東日本大震災の復興支援の手助けとなる、ファッション&美容アイテムが勢揃い。ブランドの倫理観と愛が感じられる商品は、私たちの社会貢献意識を高めると共に、心もほんのり温かくしてくれそうです。さて、あなたはどれを選ぶ?

Photos: MINAKO KUNII Realization: KYOKO TAKAHASHI (Fashion) Text: YOSHIE ODA (Beauty)

ブシュロン Boucheron



独自の4つのモチーフとゴールドを組み合わせたベストセラーコレクション「キャトル」。その新作が、ゴールドとスチールを4色重ね、新技術により表面にミラー効果を施した「マルミエール キャトル」です。大震災の被災地支援のため、世界に先駆けて日本でのみ4月より発売中。12月25日までの日本での収益の一部をジョイセフに寄付します。リング ¥149,100(ブシュロン/ブシュロン カスタマーサービス)

【ジョイセフ】世界中の女性たちが安全に子どもを産み、育てる環境を実現すること。そして、女性が望まない妊娠を防ぐことなどを目的に活動している国際協力NGO。東日本大震災の直後より、被災地の妊産婦や新生児のいるお母さんの支援を行っています。●<http://www.joicfp.or.jp/>

バカラ Baccarat



1984年以来、コレクターズアイテムとして人気のクリスマスオーナメント。今年は北欧のデザイナーによる、2つのベルが寄り添った心温まるデザイン。1ピースの売り上げにつき500円を、「バカラ クリスマスチャリティ 2011」としてピースウィンズ・ジャパンに寄付。チャリティ参加のしるしとして、オリジナルピンブローチもついています。クリスマスオーナメント 2011 ¥15,750(バカラ/バカラショップ 丸の内)

【ピースウィンズ・ジャパン】紛争や災害、貧困などの脅威にさらされている人々に対して、支援活動を行う日本発祥のNGO団体。緊急人道支援から復興・開発のための長期支援まで世界21カ国で幅広く活動している。バカラはこの団体を通して被災した子どもたちを支援。●<http://www.peace-winds.org/>



マイケル マイケル・コース Michael Kors

支援のための限定商品として、ハミルトンの新作が登場。深いベリーカラーと、マットな型押しパイソンを使ったスペシャルなデザインです。バッグのサイドには「Michael Hearts Japan」と書かれたチャーム付き。売り上げの100%が日本赤十字社に。(上から)バッグ¥51,450 長財布¥24,150 2つ折り財布¥19,950(すべてマイケル マイケル・コース/マイケル・コース ジャパン)

【日本赤十字社】世界186カ国にある赤十字のひとつとして設立された人道機関。被災地での医療救済活動、救済物資の配布、義援金の募集などを行います。義援金は、各都道府県に設置された義援金配分委員会の依頼により、4月より順次送金しています。●<http://www.jrc.or.jp/>



【ハンズオン東京】米国発のボランティア団体ハンズオン・ネットワークの日本拠点。知的障がい者や高齢者とのふれあいなど、活動は多岐にわたる。東日本大震災の際は、物資支援や炊き出し、がれき撤去などを実施。●<http://www.handsontokyo.org/>

ミキモト Mikimoto

1997年より、自然との共生をテーマにしたチャリティジュエリーを発表しているミキモト。今年は東日本大震災を受けて、アイテムを充実させると共に販売期間も延長。一枚の葉をモチーフにしたペンダント、またクラスプにリーフ模様を施したネックレスの2点共に、アコヤ真珠が輝きます。真珠を育む美しい海など、豊かな自然の復興を願う気持ちが込められています。収益の一部が寄付に。(右から)ネックレス¥168,000 ペンダント ¥39,900(2点共ミキモト)

【国土緑化推進機構】国土緑化を推進することで、心豊かな国民生活の実現や地球環境の保全に貢献することを目的とした公益社団法人。ミキモトはこの機関を通じて、防災林の森林設備や地域周辺の緑化など、東日本大震災の復興事業をサポート。●<http://www.green.or.jp/>

ミス アシダ Miss Ashida

ミス アシダは、東日本大震災の復興支援を目的としたチャリティTシャツを製作。デビュー20周年を迎えたことを記念したモノグラムをグラフィカルにプリントしたTシャツは、上質のコットン素材で、着心地も抜群。スワングルモチーフやスワロフスキーのエレメントの輝きが可愛いデザインです。収益の全額がNPO法人ハンズオン東京に寄付。(上から)Tシャツ¥27,300 ¥24,150(2点共ミス アシダ/ジュン アシダ)

セレブと協力して チャリティ・オークションを実施

ラグジュアリーブランドは、寄付つきアイテムの販売だけでなく、チャリティ・オークションにも熱心! 多くの寄付金が集まるのはもちろん、セレブの様子や豪華なパーティなどの話題性で、チャリティ意識を広められるのがオークションならではの醍醐味。日本復興を祈って、多くのセレブが参加しました。

Hublot



ウブロは人気モデル「キング・パワー F1 Suzuka」の貴重な限定ナンバー「0/250番」をオークションに出品し、全収益を子供地球基金に寄付。チャリティ発表会には同基金の顧問を務め、さまざまな支援活動に励むモデルの冨永 愛さんや韓国の俳優チャン・グンソクも登場!

オデマ・ピゲ Audemars Piguet



サッカー選手のメッシ(左)やF1レーサーの小林可夢偉(右)さんなど、総勢50名余りのセレブのサイン入りオリジナル壁時計をオークションにかけて、全額日本赤十字社に寄付したのはオデマ・ピゲ。震災後には復興支援キャンペーン「SUPPORT JAPAN」を立ち上げ、売り上げの寄付や無料修理など6つの支援活動を行っています。

リチャード・ミル Richard Mille



震災直後の4月、いち早くオークション「DEAR FAMILY」を催したりチャール・ミルは、全額を日本赤十字社に。10月には第2弾を行い、俳優のミシェル・ヨー(右)やジャッキー・チェンの提供商品も出品した豪華なものとなりました。当日は、リチャール・ミル本人とテニスプレーヤーのラファエル・ナダル(左)も駆けつけました。